

目 次

I. 総括研究報告

1. HL7 FHIR を用いた汎用性の高い情報利活用の方法論の確立と
実装に向けた課題整理と対応策の検討に関する研究 ----- 1
研究代表者 岡田美保子
2. 臨床現場の立場からみた現状ならび課題と対応策 ----- 20
研究分担者 讃岐 徹治
3. 診断病名と保険病名の分離に向けたFHIR情報モデルと業務設計の検討 ----- 26
研究協力者 西野 克彦
4. 臨床試験におけるCDISC標準の活用と関連技術の動向 ----- 34
研究分担者 上野 悟
5. HL7 FHIRを用いた臨床データ二次利用のためのスキーマ間マッピング ----- 40
—USCDI・FHIR・CDISCの対応関係の整理—
研究分担者 込山 悠介

II. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 46